

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		810100		2998-9232				
事業コード	教育備品設備整備事業	担当部課	教育総務課					
810108		グループ	財務担当					
開始年度 昭和 52 年度		終了年度		年度				
事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令			
	分野別計画・指針	文部科学省の新整備方針						
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章 教育・文化・スポーツ	節 学校教育	基本方針	学校環境整備を推進			
事業開始の背景	市内小中学校の新増築、開校は昭和40年代後半に集中しているため、それからおよそ30余年が経過した現在、その際に整備した備品は老朽化が進んでいるが、備品全体の数量が多いこともあり、ピアノや校内放送備品の更新が遅れている状況である。本事業は小・中学校の授業、行事に欠くことのできない備品を、年度ごとに数校ずつを対象として計画的に更新する事業である。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	備品が老朽化することで小・中学校の教育活動に支障をきたすことがないように、また、年度によって経費が偏ることのないように、計画的に備品を更新する。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	47 校			
	市立小中学校			平成 27 年度	47 校			
事業の具体的な内容及び実施方法								
設備整備計画に基づき、ピアノ、AV調整卓、テレビ、一体型印刷機などの備品を更新する。 平成27年度はピアノ、AV調整卓、一体型印刷機を更新した。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			15,260	22,278	21,212		
	決算 (見込み含む)			13,981	19,987			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.19 人	1,657	0.14 人	1,212			
	事業費合計		15,638		21,199			
	財源内訳	一般財源	15,638	21,199	21,212			
	国・県支出金	0	0	0				
	その他 (小中学生文化スポーツ振興基金繰入金)	0	0	0				
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	小中学校ピアノ更新台数	ピアノ更新台数の計	台	2	2	2	2
		小中学校AV調整卓更新台数	AV調整卓更新台数の計	台	4	3	3	3
		小中学校一体型印刷機更新台数	一体型印刷機更新台数の計	台	15	28	12	18
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	ピアノ・AV調整卓・一体型印刷機の更新率	目標に対する更新台数	目標値	21	33	17	23
				実績	21	33	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図る <input type="checkbox"/> 実績縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	100	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	特に無し。							
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	いずれも、学校運営上必要なものであるため、現数を更新していく必要がある。		
			次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	学校数が多く、機器の耐用年数を考慮しながら計画的な更新が必要であるため。		
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	更新予定通りに執行中である。			小学校のAV調整卓については、耐用年数の目安を15年としているため、年に2校ずつの計画的な更新が必要である。その他のピアノ及び一体型印刷機等については、計画に基づき適宜更新していく必要がある。				
評価日	H28.8.16	評価者職氏名	教育総務課長 市川 雅美					
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	老朽化備品の廃棄	規制を受ける環境法令等	無	緊急事態	無